

2018年10月12日

各位

株式会社グリーンハウス

サステナブルな社会の実現へ、複合的な取り組みを進めています

株式会社グリーンハウス(東京都新宿区 代表取締役社長:田沼千秋)は、2018年10月13日(土)~21日(日)に開催される MSC/ASC キャンペーン「サステナブル・シーフード・ウィーク(以下 SSW) 2018」に賛同するとともに、世界食料デーである10月16日(火)より、受託運営する社員食堂3カ所から「サステナブル・シーフード」の提供を開始します。

SSWは今年で5年目を迎える過剰漁獲による水産資源の枯渇や養殖による海洋環境への影響が世界的に懸念されるなか、水産資源の利用を持続可能(サステナブル)なものへ転換することで、生命あふれる豊かな海を将来の世代に引き継ぐことができるということを社会に呼び掛けるためのキャンペーンで、今年是全国5都市で開催されます。持続可能な漁業で獲られた天然水産物の証であるMSC認証と、責任ある養殖業で育てられた養殖水産物であるASC認証の2つの国際的な認証と水産ラベルについて、広く一般に啓発・促進することを目的としています。

当社は、受託運営する社員食堂3カ所で、SSWの期間であり、世界の食料問題を考える日として国連が制定した世界食料デーである10月16日にASC認証のバナメイエビを使ったメニューの提供を開始。継続的な「サステナブル・シーフード」の提供と提供先の拡大を図ってまいります。

また、同日には当社の本社のある東京オペラシティタワー18Fの職域食堂において、当社が評議員として活動を支援する国連WFP(以下WFP)の世界食料デーキャンペーンに賛同するイベントを実施します。当日は、売り上げの一部がWFPの学校給食プログラムに寄付される、「レッドカップ」(税込500円)の販売を行うとともに、同じくWFPの評議員であるカンロ株式会社(東京都新宿区、代表取締役社長:三須和泰)とコラボしたスペシャルヘルシーメニューを提供します。

当社は、さまざまなステークホルダーと協働し、食を通じた人々の健康への貢献をはじめ、ダイバーシティの分野などで持続可能な開発目標(SDGs)につながる取り組みを行っています。このたびの一連の取り組みを機に、当社は人に喜ばれる事業の追求とともに、サステナブルな社会の実現に向けた活動をさらに進めてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社グリーンハウス

広報室 担当: 福田隆憲 TEL: 03-3379-1249 e-mail: fukudata@greenhouse.co.jp

〒163-1477 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー17F (<http://www.greenhouse.co.jp/>)

News Release

※サステナブル・シーフード・ウィーク開催概要

<http://sseafood.net/>

サステナブル・シーフード・ウィーク

2018.10.13-21



選ぶという海の守り方

「サステナブル・シーフード」を選びましょう！

世界中の海で自然破壊や水産資源の枯渇が心配される中、いつまでもお魚を食べ続けていくことができるように、獲り過ぎや自然を傷つけないように配慮して獲られた水産物を「サステナブル・シーフード」といいます。
MSCとASCのラベルは、その水産物が使われている証。これを選ぶことで、誰もが海の未来を守ることができます！




「サステナブル・シーフード」を広めていくために、10月13日(土)～21日(日)に「サステナブル・シーフード・ウィーク2018」を開催します。今年度は全国6か所で、MSC「海のエコラベル」やASCマークのついた水産物の普及イベントを行います。いつも食べている魚介類。このキャンペーンをきっかけに、サステナブル(=持続可能)な魚を選んでみませんか。

詳しくは▶ <http://sseafood.net/> 

〈協賛〉



〈賛同〉



〈協力〉 NATIONAL GEOGRAPHIC, HarperCollins Japan, 吉本興業株式会社

〈後援〉 京都市、KGFN、国際連合広報センター、スウェーデン大使館、スコットランド国際開発庁、WWFジャパン

〈主催〉 サステナブル・シーフード・ウィーク2018実行委員会 [MSC日本事務所 ASCジャパン]

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう 	2 飢餓をゼロに 	3 すべての人に健康と福祉を 	4 質の高い教育をみんなに 	5 ジェンダー平等を實現しよう 	6 安全な水とトイレを世界中に 
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	8 働きがいも経済成長も 	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	10 人や国の不平等をなくそう 	11 住み続けられるまちづくりを 	12 つくる責任つかう責任 
13 気候変動に具体的な対策を 	14 海の豊かさをまもろう 	15 陸の豊かさもまもろう 	16 平和と公正をすべての人に 	17 パートナーシップで目標を達成しよう 	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けて世界の発展のために「持続可能な開発目標」です